

今後の台風にも備え、斐伊川堤防の機能が十分発揮できるか確認します

～「斐伊川堤防点検」を実施します～

斐伊川においては洪水に対応するために改修(堤防を造ったり、強くしています)や、管理(造った施設の機能が常に発揮できるよう管理します)を行い、いざというときは水防団による水防活動を行っています。

出雲河川事務所では、常日頃から河川巡視を行っているところですが、今後の台風にも備えた「斐伊川堤防点検」を実施します。河川の堤防・護岸・排水門及びダム湖周辺、その他の管理施設を良好な状態に保全し、その本来の機能を発揮させるために管理施設の状態を把握します。また、緊急に対応が必要な箇所については、速やかに改善することで、堤防の決壊や漏水等を回避させ、被害軽減を図ります。

なお、皆様のお住まいの場所を洪水から守っている堤防の区間は「浸水ナビ」(*)でご確認いただくことができます。注意すべき水位観測所の水位情報も検索できますので防災行動にご活用下さい。

1. 実施日

- ・斐伊川本川 (※小雨決行)
 - 平成27年 9月28日(月) 9:00～16:00
 - 9月29日(火) 9:00～16:00
 - 9月30日(水) 9:00～16:00
 - 10月 2日(金) 9:00～16:00
- ・尾原ダム
 - 平成27年 9月29日(火) 9:00～14:00



H27出水期前点検の様子

2. 実施場所・内容

- ・斐伊川本川
 - 実施場所：別紙 図-1を参照
 - 内容：斐伊川本川堤防(約70km(両岸合計距離))を10班に分け、徒歩にて堤防・護岸・排水門の点検を行います。
- ・尾原ダム
 - ダム湖周辺を点検します。

3. 参加人数

- 国土交通省職員：23名
- 緊急時対応員※：延べ 18名 合計41名
- ※ 緊急時対応員とは巡視・点検を委託している民間企業の技術者

4. 取材対応

- 時刻：10月2日(金) 午前10:30頃
- 場所：南神立橋上流 河川敷(別紙 図-2参照)
- ※なお、点検風景の写真撮影についてはどの日程で取材いただいても結構です。ただし、インタビュー等については前日までの結果を踏まえ、上記日時にのみ受け付けていただきます。

5. その他

- ・点検結果は取りまとめ次第、応急的措置が必要と評価した箇所、計画的措置が必要と評価した箇所については10月2日(金)に公表します。
- ・当日、雨天中止の場合は9時00分頃にFAXで連絡いたします。
- ・9月3日の記者発表でお伝えしておりました、神戸川下流の堤防点検については10月7日(水)に行う予定としております。

(*)浸水ナビとは、自宅などの地点をWEBサイト上で指定することにより、「どこの区間が氾濫した場合に浸水するか」「河川の決壊後、どれくらいの時間で氾濫水が到達するか」「どれくらいの時間、浸水した状態が継続するか」などの浸水リスクを簡単に把握できるものです。(http://suiboumap.gsi.go.jp/)

出雲河川事務所Webサイト <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

問い合わせ先

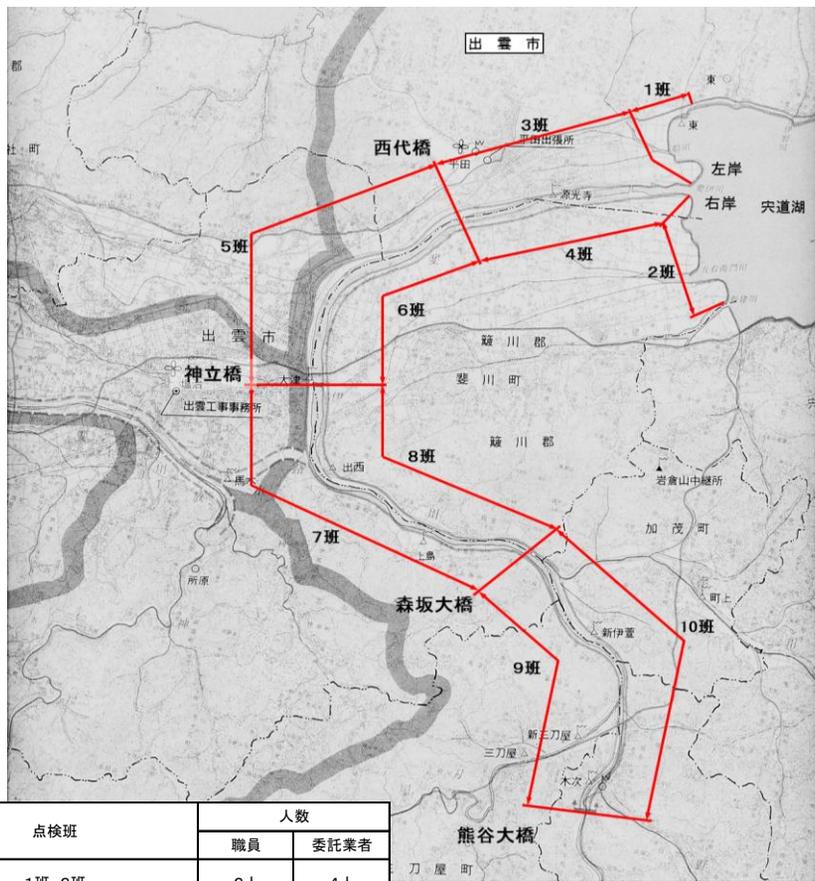
国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 TEL:0853-21-1850(代表)

副所長 :にし ひろゆき 西 博之 (堤防点検全般に関すること) (窓口)

管理第一課長 :なだわき あつろう 灘脇 篤郎 (斐伊川に関すること)

尾原ダム管理支所長 :さとう ひろし 佐藤 寛 (尾原ダムに関すること)

別紙



点検日程	点検班	人数	
		職員	委託業者
9月28日(月)	1班、2班	2人	4人
9月29日(火)	5班、6班、尾原ダム	3人	8人
9月30日(水)	9班、10班	6人	2人
10月 2日(金)	3班、4班、7班、8班	12人	4人

合計 41人

図-1



取材位置
当日は付近の坂路の車止めを外しますので、そちらから河川敷へ降りていただき駐車願います。

電子国土web :
<http://maps.gsi.go.jp>

図-2